

10 家庭

科目名	茶道	単位数	2 単位	学年	第 3 学年	科	総合生活科
						コース	生活文化コース
使用教科書				副教材			

学習の到達目標

1. 日本古来の伝統美・しきたりばかりでなく、現代の環境にマッチした感覚を養う。
2. 自然の雄大さ、四季の変化の美しさ、人とのふれあいの中での礼儀作法、物を大切に扱う愛情、創造力の豊かさを養う

学習計画

	月	単元	学習内容及びねらい
一 学 期	4	1、薄茶の点前 ・割り稽古の確認	○2年時と同様、授業の目的を再確認する ・集中力を育成する ・立ち振る舞いを確認する ・物を大切に扱う ・人への思いやりと感謝 ○割り稽古により理解度を進め、点前に対して意欲を持つ
	5	2、仮茶席による薄茶点前	
	6	3、お菓子、お茶のいただき方	
	7	点前の補習を行なう	
	8		
二 学 期	9	5、薄茶の点前の反復練習	○基礎を確実に理解する ○学校行事に備え、班毎に役割を分担し、効率よく授業を進める
	10	6、学校行事に備えての練習	
	11	7、お菓子、お茶のいただき方	
	12	点前の補習を行なう	
三 学 期	1	8、茶会形式 席待ちと客としての茶会を楽しむ (茶道の集大成)	○茶道を通じて日本古来の文化の良さを感じ取る。 ○学んだ作法を今後の日常生活に活かす
	2		
	3		

学習評価

1. 仮茶席での点前を通しての評価・授業態度などを総合的に評価する。